

○個別補助金整理表の見方

NO.		補助金名称	
所管課			交付先
予算額	H27年度	千円	根拠法令等
	H26年度	千円	
目的			
他市に事例有		運営費補助	自主財源有
食糧費等有		対象経費不明確	補助率が高い
市の組織で事務局		通帳・印鑑の管理	再補助有
審議の結果	【現状・問題点】		
	【指摘事項・意見等】		
見直しの方向性		見直し期限	
備考			

各項目の説明

項番	項目名	説明
1	NO.	今年度の見直し対象の補助金の通し番号
2	補助金名称	補助金の名称
3	所管課	補助金を所管する部・課
4	交付先	補助金の交付先（複数ある場合は、「●●ほか」 ■■と記入）

項番	項目名	説明
5	予算額	H27年度、H26年度の当初予算額(千円単位)
6	根拠法令等	補助金の交付の根拠となる法令等(条例含む)
7	目的	補助金の交付目的
8	他市に事例有	同類の補助金を県内他市や他の中核市で実施しているもの
9	運営費補助	運営費補助であるもの
10	自主財源有	自主財源が概ね50%を超えるもの
11	少額の補助	補助金交付先1者(団体)当たりの補助額が20万円以下、又は総収入に占める割合が5%以下のもの
12	食糧費等有	食糧費、慶弔費、人件費のいずれかに補助金を充当しているもの
13	対象経費不明確	補助金交付要綱中に補助対象経費が科目別(節、細節別等)で規定されていないもの
14	補助率が高い	補助率が1/2を超えているもの
15	繰越が発生	前年度繰越金があるもの
16	市の組織で事務局	補助金交付先団体の事務局を市の組織が担っているもの
17	通帳・印鑑の管理	補助金交付先団体の事務局の通帳や印鑑を、市の組織が管理しているもの
18	再補助有	市が交付した補助金を基に、他の団体等に再補助しているもの(補助金によっては、当初から再補助を想定して制度設計しているものも有る)
19	上乘せ補助有	国・県の補助制度に継ぎ足しで補助制度を設計しているもの(補助率の引き上げ、補助対象者の条件を緩和する等)

項番	項目名	説明
20	審議の結果	<p><b>【現状・問題点】</b>  所管課へのヒアリング及び提出資料を基にした補助金の交付における附帯的な情報あるいは指針に照らし問題点として考えられるもの等</p> <p><b>【指摘事項・意見等】</b>  今後、見直しにあたり改善すべきと思われる点等</p>
21	見直しの方向性	<p>「終了」、「見直し」、「継続」の3分類。</p> <p>「終了」…期限を定めて終了を検討すること。  なお、終了にあたっては、段階的に縮小していく場合も想定される。</p> <p>「見直し」…要綱、細則、運用方法等について見直しをする必要があると思われるもの。</p> <p>「継続」…現時点では、要綱、細則、運用方法等について見直しをする必要がないと思われるもの。国において、補助事業のしくみが定められており、その内容に従い運用しているような場合が想定される。ただし、意見を付す場合がある。</p>
22	見直し期限	<p>「見直しの方向性」で分類した内容にかかる期限</p>